



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社タカラレーベン
コード番号 8897 URL <http://www.leben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村山 義男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 北川 智哉

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-5324-8720

平成23年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,237	△2.3	1,335	△39.7	910	△40.5	712	△52.5
23年3月期第2四半期	16,616	△39.6	2,213	15.9	1,530	△0.1	1,501	△9.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 717百万円 (△52.1%) 23年3月期第2四半期 1,498百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	22.15	—
23年3月期第2四半期	53.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	64,562	18,480	28.6
23年3月期	61,054	18,361	30.1

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 18,480百万円 23年3月期 18,361百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	6.00	9.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,150	21.9	6,170	△8.7	5,160	△6.6	3,600	△29.2	111.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社タカラライブネット
(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(その他)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	33,386,070 株	23年3月期	33,386,070 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,915,271 株	23年3月期	982,771 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	32,187,444 株	23年3月期2Q	28,080,997 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の影響から徐々に立ち直りつつあるものの、欧州諸国の財政問題や、それに伴う急激な円高の進行等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

そのような中、当社グループの属する不動産業界におきましては、震災による影響が心配されたものの、購入マインドの極端な低下は見られておりません。特に、当社のメインターゲットである、一次取得者層の購入マインドは、震災後も依然として強く、契約数も順調に推移しております。

当社は、同業他社との差別化を図るべく、日本で初めて「戸別蓄電付き売電可能太陽光発電マンション」を企画開発し販売する等、時代背景に即したマンションづくりを積極的に推進しております。

また、本年9月には「創立40周年」を迎えました。今後も、当社のコンセプトである「誰もが無理なく安心して購入できる理想の住まい」の供給に、より一層努めてまいります。

①成績概況

㈱タカラレーベン本体では、新築分譲マンション事業において、東京都及び埼玉県を中心に316戸の引渡しを行い、粗利益率は21.7%と高い利益率となっております。

戸建分譲事業においては、当社の通期業績計画に対し順調に推移しており、粗利益率は28.5%となっております。

リニューアル及びリセール事業では、当第2四半期累計期間において、通期の売上計画対比100%を達成しております。

不動産賃貸事業では、年間売上計画に対し49.1%の進捗と、ほぼ計画通りに推移しております。

以上から、当第2四半期累計期間における当社単体の業績は、売上高14,299百万円、営業利益1,025百万円、経常利益672百万円、四半期純利益660百万円となっております。

次に、連結では、㈱レーベンコミュニティにおいて、当第2四半期累計期間における受託管理戸数が27,049戸となり、前期末に比べ1,398戸の増加と、計画通りの伸びを示しております。

㈱タフコ、丸の内債権回収㈱、㈱アズパートナーズに関しましても、計画通り順調に推移しております。なお、㈱タカラライブネットにおきましては、当第2四半期連結会計期間に株式を売却し、連結対象から除外しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高16,237百万円、営業利益1,335百万円、経常利益910百万円、四半期純利益712百万円となっております。

②事業別の業績

当社グループの平成24年3月期第2四半期連結累計期間における不動産販売事業においては、新築分譲マンション事業、戸建分譲事業、リニューアル及びリセール事業等により、当事業売上高は13,475百万円となっております。

不動産賃貸事業においては、賃貸マンション、その他事務所及び店舗等の賃貸収入により、当事業売上高は707百万円となっております。

不動産管理事業においては、管理戸数27,049戸からの管理収入により、当事業売上高は1,111百万円となっております。

その他事業においては、不動産販売代理受託手数料及び修繕工事の受注による収入等により、当事業売上高は942百万円となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は16,237百万円となっております。

③契約進捗状況

当第2四半期連結累計期間において好調な販売が続いたことから、9月末時点の契約状況は、当期引渡予定戸数1,342戸に対し、1,114戸の契約となり、進捗率は83.0%と前年同期比1.9ポイント増加となっております。また、翌期の引渡予定戸数に対する契約率も24.3%と前年同期進捗率を大きく上回り、順調に進捗しております。

(通期引渡予定戸数に対する契約状況表)

	引渡予定戸数(戸)	内契約数(戸)	進捗率(%)	前年同期進捗率(%)
当期	1,342	1,114	83.0	81.1
翌期	1,553	378	24.3	14.1

なお、新築分譲マンション以外の戸建分譲事業、リニューアル及びリセール事業においても、計画通り順調に推移しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、新規仕入れに伴うたな卸資産の増加等により、総資産は64,562百万円と前連結会計年度末に比べ3,507百万円増加しております。

(流動資産)

新規仕入れによるたな卸資産の増加等により、流動資産は45,137百万円と前連結会計年度末に比べ3,209百万円増加しております。

(固定資産)

事業用資産を購入したこと等により、固定資産は19,424百万円と前連結会計年度末に比べ298百万円増加しております。

(流動負債)

契約進捗による前受金の増加及び借入金の長短区分の振替等により、流動負債は31,533百万円と前連結会計年度末に比べ3,382百万円増加しております。

(固定負債)

リース債務の増加等により、固定負債は14,548百万円と前連結会計年度末に比べ6百万円増加しております。

(純資産)

四半期純利益の積み上げが、自己株式の取得及び剰余金の配当を上回った結果、純資産の合計は18,480百万円と前連結会計年度末に比べ118百万円増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年7月25日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成23年9月26日に連結子会社である株式会社タカラライブネットの全株式を売却したことにより、第2四半期連結会計期間に当該子会社を連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,414	8,415
受取手形及び売掛金	416	393
販売用不動産	5,259	4,605
仕掛販売用不動産	23,575	28,474
その他	3,301	3,286
貸倒引当金	△38	△36
流動資産合計	41,928	45,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,654	4,525
土地	13,259	13,644
その他(純額)	38	77
有形固定資産合計	17,951	18,247
無形固定資産		
投資その他の資産	484	467
その他	915	930
貸倒引当金	△225	△221
投資その他の資産合計	689	708
固定資産合計	19,126	19,424
資産合計	61,054	64,562
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,785	4,188
短期借入金	3,720	5,376
1年内返済予定の長期借入金	16,960	16,790
未払法人税等	93	105
引当金	176	180
その他	3,416	4,892
流動負債合計	28,151	31,533
固定負債		
長期借入金	13,669	13,660
引当金	231	235
その他	640	652
固定負債合計	14,541	14,548
負債合計	42,692	46,081

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,819	4,819
資本剰余金	4,949	4,949
利益剰余金	9,905	10,424
自己株式	△1,295	△1,699
株主資本合計	18,380	18,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18	△13
その他の包括利益累計額合計	△18	△13
純資産合計	18,361	18,480
負債純資産合計	61,054	64,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	16,616	16,237
売上原価	11,292	11,269
売上総利益	5,323	4,967
販売費及び一般管理費	3,110	3,632
営業利益	2,213	1,335
営業外収益		
受取利息	9	3
受取配当金	1	1
受取手数料	28	33
持分法による投資利益	15	17
雑収入	4	25
営業外収益合計	60	81
営業外費用		
支払利息	611	488
株式交付費	126	—
雑損失	3	17
営業外費用合計	742	506
経常利益	1,530	910
特別利益		
貸倒引当金戻入額	14	—
賞与引当金戻入額	2	—
過年度損益修正益	49	—
匿名組合清算益	1	—
その他	0	—
特別利益合計	68	—
特別損失		
子会社株式売却損	—	49
固定資産除却損	0	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10	—
出資金評価損	0	—
事務所移転費用	0	—
投資有価証券評価損	8	3
投資有価証券売却損	2	—
過年度税金	32	—
その他	0	—
特別損失合計	55	58
税金等調整前四半期純利益	1,544	852
法人税、住民税及び事業税	74	92
法人税等還付税額	△12	—
法人税等調整額	△19	46

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
法人税等合計	43	139
少数株主損益調整前四半期純利益	1,501	712
四半期純利益	1,501	712

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,501	712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	4
その他の包括利益合計	△2	4
四半期包括利益	1,498	717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,498	717

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
(自己株式の取得)
当社は、当第2四半期連結会計期間において、平成23年7月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を932,500株、404百万円取得いたしました。
この結果、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は1,915,271株、1,699百万円となっております。

- (5) 重要な後発事象
該当事項はありません。

(開示の省略)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、個別情報、補足情報等は第2四半期決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。